

【紅葉と雪の饗宴】



鋺ヶ岳

●新人隊員鈴木です！
鋺ヶ岳に行ってきました！
「さあ！登山だ！」と意気込んだところ【頂上まで30分】の看板が。

ええ、30分で山頂に着くの？と戸惑いつつ登っていきます(息絶え絶えになっていたのは秘密)。途中、野生生物の気配を感じつつも、頂上に到着！…なんだこの景色は！色とりどりの紅葉の先に、白く輝く雪山が見えるではないですか！秋と冬が同時に楽しめるなんて…疲れも吹き飛ばす景色がそこにありました！山頂では地域の方にも出会い、ここがちょっとしたお散歩コースなのだと教えていただきました！（凄い！）少しの登山でこんな素敵な景色が楽しめるなんて、黒部の地形のなせる業ですね★

【虫なんて怖くないぞ！丸いも掘り】

若栗



●11月中旬、若栗で営まれている「林農産」さんに伺いました！みなさん丸いもを「ぞご存じ」でしょうか？その名の通り、まあいい形で、とても粘りが強く、栄養価の高いヤマノイモの一種です！

今回は収穫をお手伝いさせていただきました！土をはらい並べていくのですが、これが非常に腰にくる(イテテ)。こういった苦勞があり、野菜が私たちのものに届くのだなと実感。無農薬なので当然虫たちも土にいてははじめは怖がっていた私ですが、それだけ美味しいということ！途中からは平気！実際に土に触れ、体験できるということは食育にも繋がる大切なことだと感じました！すり身揚げにするのが個人的にほっぺた落ちます★

雪吊りをまじまじと見る

宇奈月



どこにどう通すのか…



出来上がった雪吊り

シルバー人材センターさんから雪吊りを教えて頂きました。この日は宇奈月神社の雪吊りを行うということで、初めての雪吊り体験です。傍から見るとそんなに難しそうに見えないのに、いざやらせて頂くとこれが難しい…。縄の縛り方やどこに通すのかなどあたふたしながらも、雪国ならではの経験が出来ました。普段見かけてもあまり気にすることのなかった雪吊りですが、これからは雪吊りを見かけたら注目してみたいと思いました。

11月の どこで撮ったでしょう？



A. 赤い橋が奥まで続きます



B. 凧作り♪



C. 雪が降る前



D. 球根掘り



E. ムベと言います



F. ジオカフェ inくろべ

ちやべちやべと通信

Vol. 26 発行
2020. 12. 23

黒部市 地域
おこし協力隊
隊員

小澤 泰史
(2代目)
今年を振り返って
色々ありましたが、お陰様で何とか過ごせました。

伊関 健太
(3代目)
今年を振り返って
大変な年でした
お体に
気を付けて♪

鈴木 杏奈
(4代目)
今年を振り返って
光芒一閃
良いお年を★

Facebook



Twitter



instagram



前沢小学校を1日だけ開いちゃう!?

前沢



仲良く弾いてね



理科家庭科室



思い出のメッセージも…



校舎からの景色(山側)

閉校した前沢小学校の一般開放を行いました。ふるさと黒部つむぐプロジェクトにて、ふるさとを考えた時に小学校が地域の重要な拠点であると考え、今一度閉校した学校を多くの方に見てもらおうと開放しました。校舎内は閉校した時の思い出のメッセージがたくさん残っており、見てもらえるように事前に地域の方にもご協力いただいて大掃除を行いました。当日は、前沢地区の方を筆頭に市内外問わず多くの方がお越しになりました。理科室や音楽室などには教材を並べてみて、当時を思い返してもらいました。校舎内からは久しぶりの再会を喜ぶ声や当時を振り返り懐かしむ声が響き渡りました♪

下立を(ジオ)散歩する

下立

下立地区でくろワン企画による「ジオ散歩」が開催されました! 下立駅から出発し下立地区の歴史に触れながら、いろんな名所を見て歩きました。特に下立神社の天井絵には参加者の方からは驚きの声が聞かれました。道中クイズも出題され、知らなかったことをたくさん知れた散歩となりました。



天井絵を眺めながら



扇状地を眺めながら

標高と気候がおいしくします

東布施



収穫後の洗浄。水は冷たいです。



KOKOくろベイベント

我々も携わらせて頂いている福平開拓大根づくり。猿の被害も多い標高約400mの決して耕作条件が良い圃場ではありません。が、甘さ・柔らかさ・みずみずしさが評判で農家さんは標高と気候がおいしくすると話されます。行くのも獣害防止も手間がかかり、今年も少し猿の被害がありましたが無事収穫! 我々も少しだけ収穫・洗浄をしました。また道の駅「KOKOくろベ」イベントで「天空大根」として販売も経験させて頂きました。来場者の方と対面し、大根の説明をし、販売する中で、ストーリーや特徴を話すことの大切さを学びました。開拓大根は標高と気候と『農家さん』がおいしくします!

オーベッサマが来られたぞ!

下立



オーベッサマのあれこれを学ぶ



朱塗りの御膳

11/19、下立公民館で伝統行事オーベッサマ迎え教室が行われました。11/20は稼ぎから帰られたオーベッサマと呼ばれるエビスさまを丁重にお迎えし、山海のごちそうで接待しお風呂にも入っていただき感謝します。如在の礼といい、目の前に神がいるかのようにもてなす、特徴ある儀式。御膳の準備で味見をしておいけません! オーベッサマが最初に口にするためです! 下立、浦山、栃屋で今も行われているそうです。田の神様の行事で、1月20日には「送り」行事が行われます。調理も鯛を2匹も使ったり、お煮しめ等作るのは大変ですが、全国的にも珍しい大切な家庭の行事。大切に伝承していきたいですね☆

11月初旬、「田舎の日常で人を喜ばせる体験を学ぶ」をテーマに新潟県十日町市へ地域の方と視察研修に行ってきました。地域の日常は、地域外の人には「非日常」。黒部にもたくさんの日常や文化があり、地域の皆さんと一緒に黒部らしさを色々な方に伝えていきたいな改めて感じました。↓【お問い合わせなど】↓

小澤泰史(こざあたいし): zaemonpuripuri@yahoo.co.jp
 伊関健太(いせきけんた): kenta-iseki@city.kurobe.toyama.jp
 鈴木杏奈(すずきあんな): twfy.4k@gmail.com
 電話:(黒部市役所内) (0765)54-2115



十日町のおじいちゃん

今月の

どこで撮ったでしょう?

- A 奥鐘橋
- B 浦山公民館
- C 宇奈月スノーパーク
- D カンナロード
- E 宇奈月公民館
- F 勤労青少年ホーム

でした。
みなさんわかりましたか?